

経営比較分析表

岐阜県 七宗町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L3
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	22.40	100.00

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,246	90.47	46.93
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
939	0.03	31,300.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



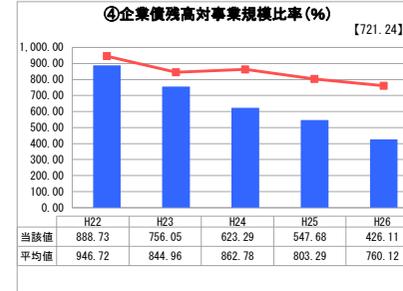
「単年度の収支」



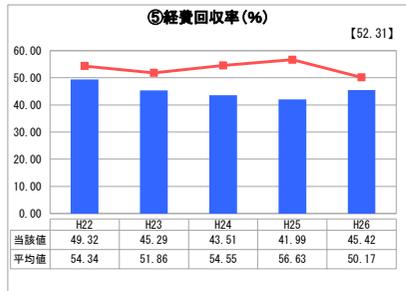
「累積欠損」



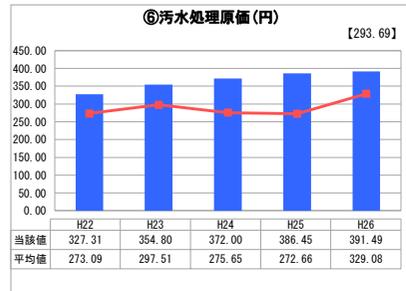
「支払能力」



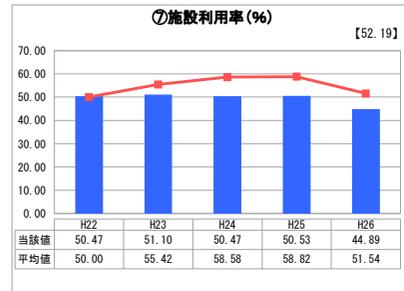
「債務リスク」



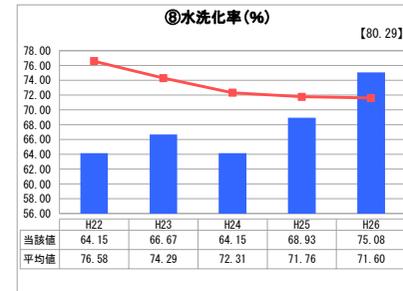
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

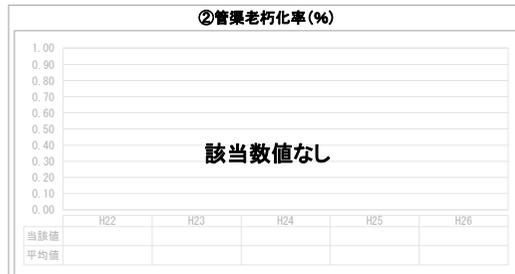


「使用料対象の捕捉」

2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

個別排水事業についての経営改善は少しずつではありますが成果を上げています。地域の特性で一軒あたりの家屋面積が大きく、設置する浄化槽の人槽が大きく維持管理費も高額となり汚水処理原価は高くなる傾向にあります。使用料については利用世帯人数の減少により減額傾向にあるとともに、高齢化世帯の未接続があり施設利用率や水洗化率が低い傾向にあります。

2. 老朽化の状況について

浄化槽付帯施設のフロフについては、将来更新時期が重なることが想定されるため、計画的な更新作業が行えるように調査し検討したい。

全体総括

個別排水事業の経営については、さらなる維持管理費用削減や、未接続世帯への接続促進など健全経営を目指します。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債務高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。